

報道機関各位

## 令和 8 年度（第 58 回） 北九州市民文化賞・奨励賞・功労賞の候補者を募集します！

北九州市では、文化芸術の振興を図るため、様々な文化芸術分野で活躍する個人・団体を表彰する「**北九州市民文化表彰**」を実施しております。

今年度も下記の通り、市民文化賞・奨励賞・功労賞の候補者を募集しますので、周知をお願いします。

### 記

#### 1 賞の区分及び選考基準（概要）

賞の区分	選考基準（概要）	歴代受賞者
市民文化賞	業績が特に顕著な個人・団体	122 名・11 団体
市民文化奨励賞	将来が期待される個人・団体	53 名・6 団体
市民文化功労賞	長年、指導・普及等に精励した個人・団体	85 名・33 団体

\* 選考基準の詳細は募集要項にてご確認ください。

#### 2 対象者

(1) 個人：北九州市に居住している方、北九州市の出身である方

(2) 団体：北九州市を活動の本拠とし、文化活動をしている団体

なお、同一功績に対して既に同一の表彰を受けている場合は、対象となりません。

#### 3 選考方法

北九州市民文化表彰選考検討会の意見を踏まえ、受賞者を決定します。

#### 4 募集期間

令和 8 年 5 月 1 日（金）～同年 6 月 30 日（火）【17 時必着】

#### 5 応募方法

指定の推薦書に必要事項をご記入の上、関係書類（これまでの実績や入賞を証明する物の写し等）を添付してご提出ください（自薦・他薦は問いません）。

※募集要項や推薦書の様式は、市ホームページや各区役所総務企画課、各出張所などで入手可能です。

※市ホームページ URL : <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/26501383.html>



◀ 詳細はコチラから  
北九州市 HP

#### 【問合せ先・提出先】

北九州市小倉北区城内 1 - 1

都市ブランド創造局 文化企画課

石村・篠原（電話：093-582-2391）

# 令和8年度(第58回) 北九州市民文化表彰候補者を募集します ～ 市民文化賞・奨励賞・功労賞 ～

## 1. 北九州市民文化表彰とは

北九州市民文化表彰は、本市の文化芸術の振興を図るため、様々な分野の文化芸術活動において活躍し、市民がまちの誇りにできる皆様(個人・団体)に、要件に応じて各賞をお贈りするものです。

今年度も、皆様からのご推薦をお待ちしております。

賞の区分	要件の概要	歴代受賞者
市民文化賞	業績が特に顕著な個人・団体	122名・11団体
市民文化奨励賞	将来が期待される個人・団体	53名・6団体
市民文化功労賞	長年、指導・普及等に精励した個人・団体	85名・33団体

## 2. 募集領域

次の領域で各賞の候補者を募集します。

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| (1) 芸術     | 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊など |
| (2) メディア芸術 | 映画、漫画、アニメーションなど     |
| (3) 伝統芸能   | 雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など      |
| (4) 芸能     | 講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱など |
| (5) 生活文化   | 茶道、華道、書道など          |
| (6) 国民娯楽   | 囲碁、将棋など             |
| (7) その他    | 文化財、地域文化にかかわる分野など   |

## 3. 対象

- (1) 個人:本市に居住している方、本市の出身である方
- (2) 団体:本市を活動の本拠とし、文化活動をしている団体

なお、同一功績に対して既に同一の表彰を受けている場合は、対象となりません。

## 4. 募集期間

令和8年5月1日(金)～同年6月30日(火)【17時必着】

## 5. 応募方法

指定の推薦書に必要事項を記入し、関係書類(これまでの実績や入賞を証明する物の写し等)を添付のうえ、提出して下さい。(自薦・他薦を問いません。)

○持参・郵送・電子メールの他、電子申請も受け付けています。

○添付資料は原則返却しませんのでご注意ください。

(次頁に続く)

○募集要項・推薦書は北九州市HPからダウンロードすることができます。

URL:<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/26501383.html>

○募集要項は、以下の場所でも配布しております。

各生涯学習センター、各区役所総務企画課、各出張所、総務市民局広聴課（本庁舎1階）、男女共同参画センタームーブ、各市民会館、響ホール、J:COM北九州芸術劇場Q-station、都市ブランド創造局文化企画課（本庁舎2階）などで配布しています。

### 《提出窓口・問合せ先》 ※ 締切当日17時必着

◆持参・郵送：〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 本庁舎2階  
北九州市 都市ブランド創造局 総務文化部 文化企画課

【受付時間 8:30~17:00（土日祝を除く）】

◆電子メール：brand-bunkakikaku@city.kitakyushu.lg.jp

◆電子申請：<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/26501383.html>

◆問合せ先：電話:093-582-2391 FAX:093-581-5755

様式入手  
電子申請  
はこちら



## 6. 選考方法及び基準

### (1) 選考方法

北九州市民文化表彰選考検討会の意見を踏まえ、受賞者を決定します。

### (2) 選考基準

#### ◆文化賞

- (ア) 国際的又は全国的規模で実施される展覧会、コンクール、コンテスト等において、上位入賞の実績を収めていること。
- (イ) 個展、演奏会、公演、講演会等の活動を行い、その技量が全国的レベルにおいて高く評価されていること。
- (ウ) 本市における地域文化の向上に貢献していること。

#### ◆奨励賞

- (ア) 将来において、更なる功績をあげることが期待されること。
- (イ) 県以上の規模で実施される展覧会、コンクール、コンテスト等において、上位入賞の実績を収めていること。
- (ウ) 本市において、活発な文化活動を行っていること。

#### ◆功労賞

- (ア) 長年、本市の文化芸術活動の指導・普及・育成に精励し、功績があったもの。
- (イ) 長年、本市の文化芸術団体の構成員として職務に精励し、功績があったもの。
- (ウ) 長年、本市の文化芸術の振興に精励し、功績があったもの。

## 7. 表彰方法及び表彰の時期

- (1) 市長名の表彰楯又は表彰状と副賞を授与します。
- (2) 令和8年度末までに受賞者を決定し、表彰します。

令和8年度 北九州市民文化賞・奨励賞・功労賞候補者推薦書(表面)

賞区分	希望する賞を 全て囲んで下さい (複数選択可)	文化賞	奨励賞	功労賞	
		(特に業績が顕著)	(将来が期待される)	(長年の功績がある)	
		※ 希望を踏まえつつ、総合的に各賞の基準に応じて選考します。			
領域	該当する区分を 囲んで下さい	芸術 生活文化	メディア芸術 国民娯楽	伝統芸能 その他 ( )	
ジャンル					
個人	候補者名	ふりがな			
	本名	ふりがな			
	生年月日		年	月	日
	出身地	※本市出身者は、区まで記入			
	住所	郵便番号			
	電話番号				
	所属団体名				
団体	団体名				
	結成年月日		年	月	日
	代表者				
	所在地	郵便番号			
	連絡先	固定番号	携帯電話		
	構成人員				
	◆団体を推薦する場合は、氏名・ふりがな・生年月日・性別を記載した、代表者・役員の一覧を提出ください(様式自由)。				
推薦の理由					
推薦者 (自薦の 場合は 不要)	氏名				
	団体名・役職				
	住所	郵便番号			
	電話番号				

◆裏面もご記入ください

◆欄が不足する場合は、別紙に記入し添付して下さい

令和8年度 北九州市民文化賞・奨励賞・功労賞候補者推薦書(裏面)

主な活動歴	活動年数	年
主な役職 ※団体概要・団体規約(会則)を添付して下さい。		
主な作品(作品名、発表年(制作年))		
受賞歴(賞名、受賞年) ※入賞を証明するものを添付して下さい。		
本市における主な地域貢献活動歴 ※地域貢献活動実績がわかるものを添付して下さい。 <地域貢献活動:本市において、地域の文化芸術の普及や人材の育成、社会課題の解決等を目的として行った活動。>		
添付資料名称 ※添付資料は原則返却しませんので、コピー等のうえご提出下さい。 ※トロフィーや楯等は、写真に撮ってご提出下さい。		

◆欄が不足する場合は、別紙に記入し添付して下さい。

# 北九州市民文化賞・奨励賞・功労賞受賞者一覧

部門	氏名	部門	氏名	部門	氏名	部門	氏名
<b>文化賞</b>		書	師村 妙石	書	柿本 求峰		平成18年度
	昭和43年度	音楽	小手川 晶子	書	西村 天峰	尺八	山崎 北山
小説	王塚 跣	囃子	陣内 幸子	グラフィックデザイン	サイトウ・マコト		平成19年度
洋画	小塚 景子		昭和54年度		平成4年度	洋画	中山 忠彦
合唱	八幡製鐵合唱団	評論	星加 輝光	俳句	寺井 谷子		平成20年度
	昭和44年度	洋画	佐野 正隆	日本画	福澤 秀郎	書	吉田 成美
書	樺田 隆義	ヴァイオリン	篠崎 史紀	ニッポンデザイン	斎藤 都世子		平成21年度
洋楽	北九州交響楽団		昭和55年度		平成5年度	水墨画・書	斎藤 南北
琴	金沢 歌光	短歌	岡口 茂子		平成6年度	刀剣	長嶺 雅臣
	昭和45年度	版画	平田 逸治	詩	平出 隆		平成22年度
小説	石山 滋夫	書	西野 喜美子		平成7年度	書	石川 澄水
洋画	正本 嘉臣		昭和56年度	小説	内村 幹子	音楽	豊嶋 起久子
洋楽	新日鐵ハーモニアズ	児童文学	水上 平吉・かずよ	民俗学	松永 美吉		平成23年度
演劇	劇団青春座	書	山本 飛雲		平成8年度	音楽	津村 禮次郎
	昭和46年度	写真	城崎 全輝	ピアノ	伊藤 京子		平成24年度
俳句	穴井 太	ヴァイオリン	川口 エリサ		平成9年度	映画	青山 真治
写真	芹田 秀雄	小型映画	塚田 忠正	詩人	高橋 睦郎	書道	村山 小波
	昭和47年度		昭和57年度		平成10年度		平成25年度
洋楽	市立響南中学校吹奏楽部	詩	岡田 武雄	短歌	渡辺 幸一	オペラ	北九州シティオペラ
	昭和47年度	書	大津賀 雅巳	舞踊	英 聖峰	ダンス	北九州市立高等学校ダンス部
小説	森田 定治	ピアノ	鶴木 日土実		平成11年度		平成26年度
書	山内 滴翠	バレエ	横田 敏子	書	吉田 成堂	漫画	わたせ せいぞう
合唱	虹の会		昭和58年度	日本舞踊	春日 壽		平成27年度
演劇	鶴島 正男	研究著述	能美 安男		平成12年度	音楽	角 寛次朗
	昭和48年度	写真	井上 泰次	小説	佐木 隆三		平成28年度
短歌	大友 淑江	工芸	清家 鎮夫	書	吉野 松石	映画研究	松永 武
洋画	岩見 睦雄	音楽	小園 邦子	写真	藤原 新也		平成29年度
エレクトーン	渡辺 知子		昭和59年度		平成13年度		平成30年度
	昭和49年度	ピアノ	窪田 三奈子	小説	平野 啓一郎	ヴァイオリン	南 紫音
郷土史	米津 三郎		昭和60年度	フルート	瀬尾 和紀		平成30年度
篆刻	光安 敏男	銅版画	川原田 徹		平成14年度	演劇	松尾 スズキ
合唱	北九州混声合唱団	音楽	渡辺 葉子	書	近藤 紫鳳	漫画	陸奥 A子
演劇	劇団真珠座	洋舞	黒田ダンスカンパニー	漫画	松本 零士		令和元年度
	昭和50年度		昭和61年度	映画	平山 秀幸	俳優	光石 研
書	森 紀弘雄	俳句	波多江 敦子		平成15年度		令和3年度
ギター	西條 道孝	ピアノ	永野 栄子	詩	宗 左近	日本画	井手 康人
狂言	松尾 伊豆		昭和62年度	漆芸	大西 勲	イラストレーター	リリー・フランキー
	昭和51年度	小説	村田 喜代子		平成16年度		令和5年度
小説	波佐間 義之	洋画	鈴木 幹夫	洋画	藤田 禅	寿司料理人	天野 功一
洋画	森田 律子		昭和63年度	日本舞踊	藤間 政秀	俳優	草刈 正雄
書	園山 硯峯	小説	岩森 道子	囲碁	大竹 英雄		令和6年度
吟詠	河野 淳子		平成元年度		平成17年度	俳優	板谷 由夏
	昭和52年度	俳句	中島 昴	児童文学	神沢 利子	漫画	文月 今日子
書	中村 奇峰	学術研究	大澤 正己	舞踊	春日 壽升		令和7年度
洋画	小島 敬三郎		平成2年度	劇作・演出	横内 謙介	文学	藤野 千夜
ヴァイオリン	新井 淑子	陶芸	金 東和		平成18年度	将棋	森下 卓
尺八	大和 聚童	書	豊島 嘉穂	詩	柏木 恵美子		
	昭和53年度	音楽	小嶋 健二	小倉織	築城 則子		
伝記	増田 連		平成3年度	歌舞伎	市川 新蔵		

部門	氏名	部門	氏名	部門	氏名	部門	氏名
<b>奨励賞</b>		歌舞伎	中村 扇一郎	舞踊	ナニ メデリン橋本	書道	平安 孝行
平成2年度		平成21年度		舞踊	藤間 紋龍	書道	下山 香琴
ピアノ	川口 さやか	作曲	和田 直也	音楽	松本 郁子	茶道	田中 新一
ジャズオーケストラ	ニューアベベ オールスターズ	平成22年度		舞踊	溝尻 佳住子	華道	吉原 春寿
民謡舞踊	英 智世	クラリネット	田中 香織	演劇	岡部 八郎	書道	笠 桂翠
平成3年度		落語	林家 きく麿	文学	佐藤 瑞穂	書道	青木 清嵐
ピアノ	坂本 真理	平成23年度		音楽	武石 和主子	国民娯楽	沼市民センター 囲碁クラブ碁友会
尺八	山崎 北山	津軽三味線	藺島 皇寿	音楽	中之島流 大正琴 琴由利会	文化財	北九州市の文化財を守る会
モダンダンス	安西 ヤスコ	バレエ	崔 由姫	舞踊	泉 勢峰	文化財	河野 正彦
平成4年度		平成24年度		文学	下山 八洲夫	文化財	長野城を考える会
フルート	仁科 尚子	演劇	のこされ劇場三	舞踊	畠田 ミユキ	文化財	馬渡 博親
現代舞踊	ナナ・クロダ	平成25年度		舞踊	平岡 勉	文化財	太田 和則
平成5年度		シンガーソング ライター	富永 裕輔	文学	山下 敏克	文化財	廣崎 篤夫
声楽	手嶋 眞佐子	平成26年度		演劇	江口 之章	文化財	前蘭 廣幸
演劇	劇団夢の工場	ジャズピアノ	上野 香織	音楽	北九州吹奏楽連盟	文化財	加藤 芳人
平成6年度		声楽	日野 真一郎	文学	中村 重義	文化財	児玉 義信
ポピュラー 音楽作曲	大内 義昭	平成27年度		美術	西川 幸夫	その他	門司文化団体連合会 (18部門)
平成7年度		ファゴット	長 哲也	舞踊	花柳 菊之輔	その他	栗田 裕光
小説	加納 朋子	平成28年度		音楽	福岡県合唱連盟 北九州支部	その他	小倉北文化連盟 (19部門)
篆刻	師村 立卿	ヴァイオリン	中村 太地	舞踊	藤間 胡豊	その他	小倉南文化連盟 (20部門)
小倉織	築城 則子	平成29年度		美術	北九州市立 美術館友の会	その他	若松区文化協会 (16部門)
クラシックバレエ	大野 真紀	映画監督 ・劇作家	松居 大悟	音楽	ファイブシティー オールスターズ	その他	北九州文化連盟 (23部門)
平成8年度		書道	福岡県立八幡中央高等学校 芸術コース書道部	舞踊	真弓 国子	その他	公益財団法人 芳賀教育文化振興会
書	吉田 成美	平成30年度		音楽	一般財団法人 民主音楽協会	その他	八幡東文化連盟 (16部門)
落語	橘家 蔵之助	ヴァイオリン	岩倉 万希子	音楽	三宅 ヨシエ	その他	八幡西文化連盟 (13部門)
舞踊	丸岡 有子	令和2年度		音楽	瀬尾 洋二	その他	戸畑区文化団体連合会 (15部門)
平成9年度		ピアノ	谷 昂登	文学	古谷 龍太郎	令和5年度	
絵画	上川 伸	文学	まはら 三桃	音楽	音楽の広場 PAM	邦楽	大久保 道子
声楽	森岡 謙一	令和3年度		メディア芸術	北九州映画サークル協議会	能楽	菊竹 敬一
落語	柳亭 燕路	ピアノ	梅崎 秀	メディア芸術	アズ漫画研究会	篆刻書家	師村 立卿
平成10年度		令和5年度		伝統芸能	河野 六郎	川柳	川柳くろがね吟社
声楽	豊嶋 起久子	俳優	吉本 実憂	伝統芸能	黒木 賢	能楽	田辺 久子
平成11年度		令和6年度		伝統芸能	稲岡 勇	中国文学者	林田 慎之助
日本画	井手 康人	音楽	北九州市立日明小学校 合唱カンパニー	伝統芸能	中司 鶯華	日本舞踊	藤扇 菜玉
演劇	松尾 スズキ	切り絵	小菅 績憲	伝統芸能	岡田 式二	写真家	村岡 實
平成12年度		<b>功労賞</b>		伝統芸能	門田 岩雄	令和6年度	
マリンバ	島田 亜希子	平成25年度		伝統芸能	古賀 廣次	狂言	河原 康生
能	豊嶋 晃嗣	美術	穴吹 哲二郎	伝統芸能	藤田 三千男	映画	田中 壽一
演劇	ペーター・ゲスナー	文学	木村 和彦	伝統芸能	田中 正直	大正琴	谷口 房枝
映画	青山 真治	音楽	中山 敦	伝統芸能	東島 啓子	邦楽	中村 雅楽千寿
平成14年度		舞踊	花柳 秀之進	伝統芸能	藤津 厳剛	民謡	藤永 優翠
演劇	泊 篤志	音楽	門司少年少女合唱団	伝統芸能	松尾 桂太郎	令和7年度	
平成15年度		音楽	うたの広場 赤い鳥	伝統芸能	安永 成實	茶道	有吉 宗秀
弦楽オーケストラ	響ホール室内合奏団	音楽	北九州音楽協会	伝統芸能	八幡大蔵会	美術	小倉南美術協会
平成16年度		文学	北九州森鷗外記念会	伝統芸能	吉高 弘	大正琴	児玉 秀子
洋画	陶山 充	音楽	北九州労音	伝統芸能	小田 晏史	文学	後藤 みな子
彫刻	松浦 孝	音楽	清原 雅彦	華道	伊庭 雅子	ジャズ	田部 俊彦
ヴァイオリン	双紙 正哉	舞踊	ナナ クロダ	茶道	梅根 悦生	書道	和田 桂香
平成17年度		音楽	古郷 満喜子	茶道	緒方 八枝子		
彫刻	坂井 央也	音楽	村山 幸穂	華道	山崎 誘民		
彫刻	安川 弘造	音楽	北九州市小倉 少年少女合唱団	茶道	加来 圭子		
ヴァイオリン	南 紫音	舞踊	神崎バレエスタジオ	華道	辻奥 良甫		
平成18年度		音楽	北九州少年合唱隊	書道	櫻井 松阜		
声楽	大西 ゆか	文学	品川 洋子	書道	住田 龍山		
平成19年度		音楽	高山 保村				
声楽	森野 由み						
平成20年度							